



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

# ハーモニー



R4. 11. 11(金) No.26 小柳 弘志

## 制服に関する検討を始めます

11月9日(水)の4時間目に「制服について考え、話し合うことを通して、いろいろなもの

の見方や考え方があることを知り、自主的に考え、判断する心情を育てる」ことを目標にして授業を行いました。これまでの経緯の説明の後、先生方の制服に関する思い出を聞き、現在の南阿蘇中学校の制服について自分はどう思っているのか考えた後、意見交換を行いました。授業では担任の先生が板書など工夫して授業を行っていました。授業の最後に制服に関するアンケートを取りました。集計した結果は後日お知らせします。

また、本日、保護者の皆さまへもアンケートに関わる2枚のプリントをP数(長子のみ)で配付しています。「南阿蘇中学校制服に関するアンケートのお願い」と「南阿蘇中学校制服に関する中学校保護者アンケート」です。回答提出へのご協力をよろしくお願ひします。あわせて小学校の保護者の皆さま(小中学校あわせて複数のお子様がいいらっしゃるご家庭には長子のみ配付しています)への協力もお願ひしています。こちらの集計結果も後日お知らせします。



## 気付く力すごいです。

11月10日(木)の熊日新聞に載っていた記事の抜粋です。

熊本県菊陽町の小学1年の男子児童の周りで、給食で出される牛乳パックの端に書かれた「レア数字」を探す遊びがプチブームだという。男子児童は父親を通じて熊日の「SNSこちら編集局」(S編)に、「この数字の意味が知りたい」との声を寄せた。男子児童が飲んでいるのは「らくのうマザーズ」の愛称で知られる県酪農業協同組合連合会(熊本市東区)製造の「らくのう牛乳」200ミリリットル。数字は商品名や保存方法などが書かれている側面に、2ミリほどの小さな文字で印字されている。男子児童のクラスでは、1~3の数字が入った牛乳パックを目にする機会が少ないため「レア数字」に認定されているという。らくのうマザーズによると、この数字はパックを造る製紙工場で作られるものだという。ロール状に巻いた原紙の1ブロックに12パック分のパッケージを印刷するが、不備があった場合に印刷機械のどの位置で発生したのかを管理するために、1~12までの数字を割り振っているそうだ。」



(新聞に載っていた写真)



(南阿蘇中の牛乳の写真)

私も学校で毎回牛乳を飲んでいますが、全然気付いていませんでした。「本当か?」と思い、その日の牛乳で確かめました。確かにありました。「7」でした。小学1年生の観察力と興味関心はすごいと驚きました。

ところで、「相手の悩みを気付く力があると暮らしやすい社会になる」とも思いました。